

自治会主催の「消火器を使った初期消火訓練」へ主催者からの要請を受け立ち会いました。

日時：平成21年12月6日（日）10時から12時まで

天候：快晴、微風、最低気温3.4℃、最高気温17.3℃

参加団員は分団長以下5名でした。

住民の方からは「消火器そのものは見た事のある人は多いけれど、実際に操作した事のある人はほとんどいないんだよね～」との事。

（すかさず、11月に「消防フェア」で消火器の操作練習できますよ。とお伝えしたのは言うまでもありません）

そこで、当日各家庭より使用期限の残り少ない消火器を10本前後用意していただき、それを実際に使ったの消火訓練となりました。

訓練会場となったのが自動車の駐車場にもなっている広場だったので、消火剤の付着防止のためその1台1台にシート覆って行いました。

以下その時の様子です。



役員方々による準備です。



いよいよ開始です。



役員の方が、次の出番の人に説明をしています。



うまく…いきましたあ！



たくさんの人にやっていただきました。

代表の方からお礼の  
ごあいさつをいただきました。



後片付けです。



一般の人が普段見る事  
の少ない消火栓を見て  
いただきました。



自治会皆さんの御要望により  
放水を実施する事になりました  
（「水道水がにごりますよ」  
と申し上げましたが、全員の方  
が「是非見てみたい」との  
事で我々の士気も上がりました。



説明しています。





ホース収納。



挨拶をして撤収！



消防車を間近でみていただきました。

感想

この日に参加いただいた、自治会の皆様も消防団の礼式やポンプ車、消火栓についての取り扱い方を拙い説明でありましたが、熱心に聴いていただき、ある程度理解していただけたものと思っております。  
地元にいる消防団ですが、地元の一般の人々に消防団の活動を知っていただく機会が少ない中で、このような場を設けてくださりました地元自治会の皆様に感謝申し上げます。

熊谷市消防団 大麻生分団分団長 増田 克己